

横浜市議員 伏見ゆきえ

1990年から続く少子化の流れを受け、一部で児童、生徒の減少傾向にあり、適正化を図るための学

校統合により環境が大きく変わるため、児童や生徒、その保護者らが大きな不安や心配を覚えている。学校を支える地域

「学校規模適正化」に基づいて現



伏見ゆきえ

2015年に横浜市の議員初当選。現在3期目。

連絡事務所/〒244-0816 戸塚区上倉田町447-1
ブルーシュー戸塚502号室 ☎045・443・5757 / FAX
045・443・5671 / Facebookで日々の活動更新中!

跡地利用も検討段階で

10月22日まで開かれた今年度の決算特別委員会。決算第一・第二特別

委員会は「横浜市立小・中学校の学校規模適正化」について、「児童、生徒へ適正な教育の場を提供するための学校規模適正化ではあるものの、学校を支

える地域の不安を踏まえ、統合の検討段階から跡地利用についての声を聞く場を設けるべき」と下田康晴教育長をはじめ、教育委員会に強く訴えました。

下田教育長は「跡地利用については閉校のタイミングを見据え、地域や事業者からの意見を取り入れながら、できる限り速やかに有効活用が図れるように取り組む」と答弁しました。

未来を担う子どもたちのためにも、学校にかかわる多くの人たちの声を聞き、規模適正化が丁寧に進められていくよう、今後もしっかりと市に意見を伝えていきます。